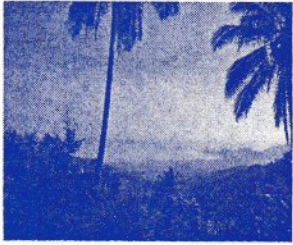


世界でいちばん新しい国・東ティモール探訪

2019年 1月22日(火)～1月27日(日)6日間

「早割」 198,000円 (参加者4名以上で催行) 「早割」締切り後は料金が3万円上がります
 燃油サーチャージ・日本各地の空港施設使用料 インドネシア・東ティモールのビザ別途要



<「早割」締切 12月14日(金)>

月日(曜日)	都市	時間	交通機関	ご旅行日程	食事
1 1月22日(火)	日本各地 デンパサール (バリ島)	午前 夕方	航空機	日本各地から、インドネシアのバリ島(デンパサール)へ。 着後、ホテルへ。 (バリ島泊:スタンダードクラスのホテル泊)	×× 機内 夕食
2 1月23日(水)	デンパサール (バリ島) ディリ	10:40 13:35	SJ270 専用車	朝食後、空港へ。 空路、シュリビジャヤエアで東ティモールの首都、ディリへ向かいます。 入国審査後、ホテルへ。 ホテルにチェックイン後、市内観光に出かけます。 丘の上に立つ東ティモールのシンボル「キリスト像」(石段を500段ほど登ります)やサンタクルス墓地、レジスタンス博物館、タイベシ市場など。 (「プラザホテル」4ツ星泊)	朝食 機内 夕食
3 1月24日(木)	ディリ	8:00	専用車	この日は、ディリ市内の幼稚園や小学校を訪れたり、日本から消防車が寄贈された地元の消防署などを見学し、東ティモールの人々と交流します。 ※3日目と4日目の行程は、逆になることがあります。 (「プラザホテル」4ツ星泊)	朝食 昼食 夕食
4 1月25日(金)	ディリ アイレウ マウベシ ディリ	8:00 19:00	専用車	この日は、東ティモールの原風景が残る山岳地帯を見学します。 専用車に分乗して、島の中央部の町、アイレウに向かいます。 アイレウ着後、伝統的な暮らしを続ける高床式の民家を見学。 その後、東ティモールの特産品、コーヒー栽培の中心地、マウベシも訪れます。 (「プラザホテル」4ツ星泊)	朝食 昼食 夕食
5 1月26日(土)	ディリ デンパサール (バリ島)	14:15 15:00	SJ271	午前中、フリータイム。 地元のスーパーでショッピングなどをお楽しみください。 お昼頃、空港へ。 空路、バリ島に向かいます。 (機内泊)	朝食 機内 各自
6 1月27日(日)	デンパサール (バリ島) 日本各地	深夜 朝	航空機	深夜の便で、それぞれ帰国の途へ。 着後、解散。	機内 ×× ××

※東ティモールは大型バスはありませんので、四輪駆動車やタクシーに分乗となります。

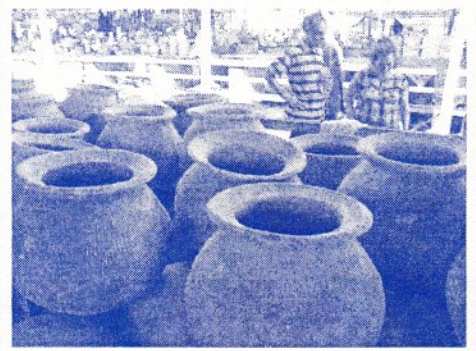
※見学順や宿泊先・見学地・利用交通機関は現地事情により変更になることがあります。



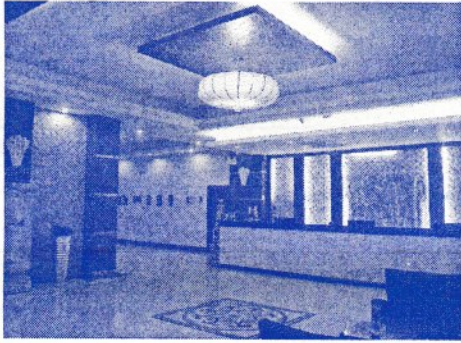
東ティモールの国際空港



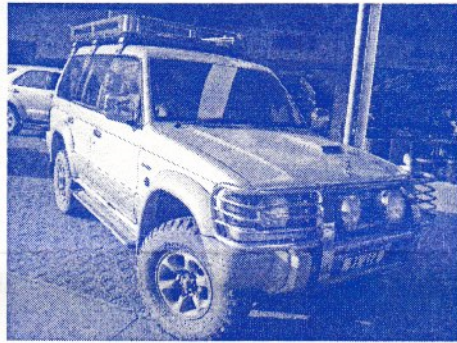
地元の野菜市場



市場で売っている素焼きの壺（煮炊き用）



ホテルのロビー



四輪駆動車で観光します



高台から見た首都の風景



特産品のティモール・コーヒー



高床式の民家



海岸の風景

いままで何度か計画しながら催行できなかった「世界でいちばん新しい国」東ティモールを訪れる旅ですが、この秋からインドネシアのバリ島と東ティモールの首都ディリを結ぶフライトが大幅に増えますので、以前は、往復8～10万円していたこの区間の航空運賃が往復3万円程度に値下がりします！！また現地ではホテルも増え、受け入れ態勢も整って来ました。なお計画中の段階ですので、出発日を前後に調整することも可能です。ご興味をお持ちの方は、ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

みなさまと東ティモールの旅をつくりたいと思います。 携帯090-7755-6955（豊田）

キリトリ FAX 075-841-1915（24時間受付中）

申し込み日 年 月 日

フリガナ

住所

氏名

〒

電話番号

メールアドレス

備考

ご希望の発着地

発着